

# 日進市開発等事業に関する手続条例に基づく「特定開発等事業」の手続の流れ

特定開発等事業とは①区域面積 500 m<sup>2</sup>以上の宅地開発(戸建て住宅の建築は除きます。)②(3戸以上の)集合住宅の建築③特定用途建築物の建築(居住目的以外の延べ面積が100平方メートルを超えるもの)④土地の用途又は区画形質の変更で、区域面積 500 m<sup>2</sup>以上又は埋立て等に係る土砂の容積が 500 m<sup>3</sup>以上のものです。

## 【参考】

### 近隣住民とは？

事業区域の境界線から水平距離 15mの範囲内において、土地を所有する者、建築物の全部若しくは一部を所有する者、建築物の全部若しくは一部を占有する者及び地縁団体等の代表者(区長、自治会長等)

### 周辺住民とは？

事業区域の境界線から水平距離 50m(事業区域の面積が 1ha 以上の場合においては 100m)の範囲内において土地を所有する者、建築物の全部若しくは一部を所有する者及び建築物の全部若しくは一部を占有する者

